

## 使用上の注意

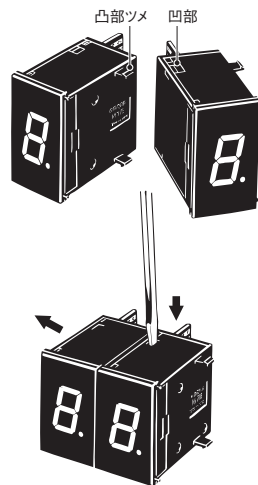
### 〈表示ユニット〉

#### ●使用場所について

- 有機溶剤(シンナー、ベンジンなど)、強アルカリ、強酸性物質または腐食性ガスの侵入しない場所および直射日光のあたらない場所でご使用ください。
- 本製品は屋内専用です。  
屋外など日光が当たる場所では周囲輝度が形M7E輝度より明るくなり、視認性が著しく低下します。  
また、防滴性はありませんので水、油のかからない場所でご使用ください。
- 規定以上の過度な振動、衝撃が加わらない場所でご使用ください。

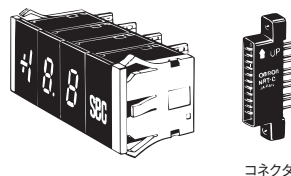
#### ●取り付けについて

- 各ユニットを連結するときは、ケースの上下にある凸部と凹部のツメをはめ合わせてください。
- 連結を取りはずすときは図のように⊖ドライバーなどで上下のツメを押しながらずしてください。

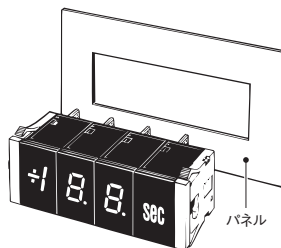


#### ●コネクタの挿入について

コネクタは“UP”の矢印を上にして挿入します。



- エンドプレートを連結すると、パネルにはワンタッチで取り付け固定ができます。ユニットおよびエンドプレートが確実に連結され、エンドプレートのツメがパネルに確実に固定されていることをご確認ください。



#### ●配線/接続について

配線の長さは5m以内でお使いください。

#### ●取り扱いについて

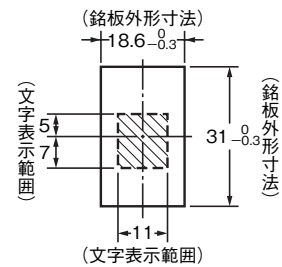
表示ユニット単品での落下衝撃は加えないでください。落下した際、ユニット側面の連結用樹脂ツメを折損する恐れがあります。

### 〈形M7E-01単位表示ユニット用単位銘板作成手順〉

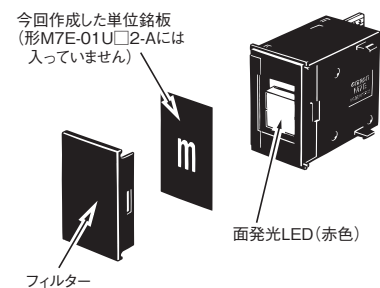
下記要領にて、任意の単位文字が作成可能ですので参考にしてください。

- 希望する発光色の無表示単位表示ユニット(形M7E-01UR2-Aまたは形M7E-01UG2-A)を用意する。

- 透明ポリエステルフィルム(厚さ0.188相当)を準備し、下記寸法に切断する。



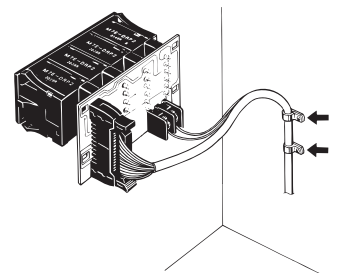
- 任意の単位文字が文字表示範囲内となるように、文字以外全て黒色ベタ塗り印刷とする(単位文字は透明)。
- 作成した単位銘板を単位表示ユニットへ組み込む。



### 〈マザーボード〉

#### ●配線/接続について

入力用コネクタ、電源用端子に無理な力が加わらないよう、ケーブル・リード線はパネルなどに固定してください。



#### ●形M7Eの接続について

・マザーボードと形M7Eの接続表

マザーボード	形M7E	正論理	負論理	ダイナミック出力対応
スタティック		○	○	×*
ダイナミック		○	○	○

○:接続可能  
×:接続不能

\*マザーボードのスタティックタイプと形M7Eのダイナミック出力対応タイプ(形M7E-01D□D2(-B))は接続できません。(LEが保持状態となるため)

- 形M7E正論理タイプ(形M7E-01□□P2(-B))をご使用の際プルアップ抵抗が必要な場合があります。接続機器の出力回路を確認の上ご使用ください。
- 1つのマザーボードには同タイプの形M7Eをご使用ください。

#### ●形M7Eの取り付け・取りはずしについて

形M7Eとマザーボードの取り付け・取りはずしの際は下図に示しますように、形M7Eの前面またはケースを支えて、作業を行ってください。その際、マザーボードに無理な力が加わらないよう上部・下部交互に力を加えるようにしてください。

